**深昏睡**

作曲：春野

作詞：春野

透明(とうめい)なかたち 噛(か)み潰(つぶ)したって

ああ 夢には 届かないみたいだった

聡明(そうめい)な果実(かじつ) 声は出(だ)さないで まだ

夜の水槽(すいそう)溢(あふ)れた

分(わ)からないままで言(い)った

此処(ここ)はそんなに寒(さむ)くは無(な)いから

忘れた声は ねえこんなだっけ

潰(つぶ)れた視界(しかい)なら此処もきっと

幸(しあわ)せであれるから

はっとした雨(あめ)だって 置(お)いていった傘だって

世界はあなたを救(すく)わないから

貰(もら)った靴(ぐつ)で何処(どこ)へ行こうか

きっと とうにお終(しま)いで

泣(な)いてしまったことだって

全部(ぜんぶ)抱(かか)えて落ちてあげるよ

最後(さいご)まで離(はな)さないでいて

もう言葉(ことば)は無(な)いけれど

はっとした雨(あめ)だって 置(お)いていった傘(かさ)だって

世界はあなたを救わないから

それなら此処で安心(あんしん)してもいい

きっと とうに　お終いで

泣いてしまったことだって

全部抱(かか)えて落ちてあげるよ

最後まで離さないでいて

もう心は無いけれど